

## 目標達成計画

作成日: R4 年 5 月 17 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	グループホームの理念を作成したが、掲示や唱和するなどの職員間の共有は十分ではなかった。	理念を掲示し職員間で共有できるようにする。	常に目に付く掲示板に理念を貼り、職員間で共有する。職員会議で理念をする。	6ヶ月
2	35	避難訓練は年間を通し、火災、水害、地震、等行っているが夜間想定訓練は年に1回の実施だった。	夜間想定訓練を数多く実施し夜勤対応職員が全員夜間想定訓練を実施出来るようにする。	毎月の避難訓練で夜勤対応の職員が夜間想定訓練を行えるよう計画を立てる。	6ヶ月
3	42	自分で出来ている方は口腔ケアを毎食後行っているが全員は出来ていない。	全員が毎食口腔ケアを行う。	食後全員に声かけ行い実施する。	1ヶ月
4	40	提供した食事が利用者にとってどのように感じているのか職員が把握していない。	検食の実施	毎日一人ずつ検食するようにする。	3ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。